

①病院名	②H29 病床数	③2025年 の病床数	④再検証対象該当理由
社会福祉法人恩賜財団 済生会東京都支部 東京都済生会向島病院（墨田区）	102床	102床	A 「診療実績が特に少ない」

⑤公的資金の投入状況 <自治体や国からの繰入金、運営費補助、交付税交付金等（経営補助・損失補てん的資金）を記載>			
投入状況 （記載） 有or無	無	名称 ※有の場合	

## 病院の特色について

### 1 「得意とする」「重点的に取り組んでいる」主な医療の内容

- ・ 区東部における内科系に特化した二次救急を担う急性期病院としての役割を担っている。
- ・ 平成26年10月より先駆的に全病床の半分を地域包括ケア病棟として運用開始。以後、平成29年12月に当該病床を更に12床増床させ、全病床の約3分の2余り（63床）を「回復期機能」として転換を図り、ポストアキュートやサブアキュートをはじめレスパイト等の積極的な受け入れを行っている。
- ・ 高齢者医療への需要の高まりにこたえていくための整備を行い、「総合評価加算」、「認知症ケア加算」及び「排尿自立指導料」の届出や、また嚥下機能評価の研修修了や理学療法士の増員を図り、認知症・せん妄対応、運動機能維持・増進、栄養状態の維持・改善、誤嚥対応・嚥下機能維持強化、排尿自立及び褥瘡対応を重点課題として捉え、多職種が協働しながら入院原因疾患の治療のみならず、入院前以上の良い状態で家庭や施設に戻っていただくことを目標として取り組んでいる。

### 2 地域の医療機関との連携の状況（例：高度急性期病院との連携、地域の診療所との連携）

- ・ 所在地である墨田区からの受診患者が入院・外来でおよそ6～7割と高い割合を占めており、地域に密着した医療を提供している。
- ・ 平成31年4月より入退院支援室と地域医療連携室・医療相談係を統合して「地域医療支援センター」を開設し、都立墨東病院等の近隣の高度急性期病院からのポストアキュートの受け入れをはじめ、地域の診療所や福祉施設等からの受け入れ要請にも幅広く対応可能な体制を取っており、また特に手術等を要するような外科領域に至っては逆紹介を行うなど病病連携及び病診連携に注力している。

### 3 その他、病院の特徴的な取組

- ・ 無料低額診療事業として、生計困難者が経済的な理由によって必要な医療を受ける機会が制限されることのないよう医療費などの支払いの一部またはすべてを免除している。
- ・ 更生保護施設医療支援事業として、保護観察所・更生保護施設と連携し、都内19カ所の施設入所者を対象に無償で診療を行っている。
- ・ 難民申請者医療支援事業として、難民事業本部、難民支援協会及び東京社会福祉協議会会員病院等と連携し、難民申請中の外国人を対象に無償で診療を行っている。
- ・ 「越年冬祭り」への協力として、NPO法人と連携して年末年始に実施する炊き出しへの協力をはじめ、健康相談を行っている。